徳島大学長の挨拶 徳島大学における社会貢献事業・体制の概要 地域連携戦略室主催事業 • タウンミーティング 令和5年度タウンミーティング(第21回) 6 地域経済活性化のための人財育成 -エコノミックガーデニングの知見から-●地域交流シンポジウム 令和5年度 地域交流シンポジウム(第20回) グリーンインフラとまちづくり ● 徳島大学・明治大学・徳島県連携事業 8 人と地域共創センターの主催事業 地域人材育成事業 とくしまリスキリング講座 9 とくしま健康寿命からだカレッジ 10 公開講座•次世代光講座 11 まちしごとファクトリー 12 共創実践事業 サテライトオフィスの取組 13 地域連携・課題解決の取組 18 • 協働教育事業 とくしま創生人材・企業共創プログラム(COC+R事業) 20 地域連携・社会貢献の取組 総合科学部 22 医学部 23 歯学部 25 薬学部 2.6 理工学部 27 生物資源産業学部 28 大学院医歯薬学研究部 看護リカレント教育センター 29 病院 30 先端酵素学研究所 32 ポストLEDフォトニクス研究所 (pLED) 34 情報センター 35 高等教育研究センター学修支援部門国際教育推進班(インターナショナルオフィス) 36 環境防災研究センター 38 研究支援・産官学連携センター 39 AWAサポートセンター 40 大学産業院 41 42 バイオイノベーション研究所 附属図書館 43 研究•產学連携部地域產業創生事業推進課 44 46 総務部未来創造課 徳島大学における地域連携事業一覧 47 新聞記事に見る徳島大学の地域連携・社会貢献事業 53

成果報告書の発刊に寄せて

この度、徳島大学人と地域共創センターにおける地域連携に関する令和5年度の活動及び本学の各部局が実施した社会貢献に関する活動を、「2023社会貢献事業成果報告書」として取りまとめましたのでご覧ください。

本年度は、新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行したことにより、以前まで制限されていた対面による社会貢献活動も従前に戻りつつあります。

また、コロナ禍において構築した遠隔システムも引き続き活用することで、対面との併用によるハイブリッド形式での行事・イベント開催や、遠方地でのイベント実施等が可能となり、社会貢献活動をより幅広く、柔軟に対応することが可能となりました。

今後も本学では、地域に根ざした社会貢献活動を実施して参りますので、ご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

以下に社会貢献活動に関する主なトピックスをご紹介します。

● COC+R 事業「とくしま創生人材・企業共創プログラム」

「とくしま創生人材・企業共創プログラム」は、令和2年度に文部科学省の公募事業「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業(事業通称名:COC+R)」に採択され、令和3年度から教育プログラムが開始されており、徳島大学を中心とする事業参加校6校(徳島大学、四国大学、四国大学短期大学部、徳島文理大学、徳島工業短期大学及び阿南工業高等専門学校)が連携し、地域を担う質の高い人材を育成し、県内企業等の魅力・経営向上と人材定着促進という好循環創出を目指しています。

●とくしま健康寿命からだカレッジ

徳島県との連携により、講義と実習を通じて健康寿命延伸の実現とそれに係る地域ボランティア並びに地域リーダーの育成を目的とした講座で、令和元年度に開設されました。基礎課程と専門課程で構成され、地域活動の推進に対するインセンティブとして「地域推薦枠」を設けております。令和5年度は、本講座の専門課程修了者で「とくしま健康寿命マスター」の資格を認定された方が「健康寿命キャラバン」活動と題して徳島県下の6市町において健康寿命延伸の普及活動を実施しました。また、本学講師によるビデオ講義と、とくしま健康寿命マスターによる実習を組み合わせた「からだカレッジ mini」を新たに企画し、本学のサテライトオフィスの3カ所において出前講座による普及活動を実施しました。

●とくしまリスキリング講座

「エンゲージメントマネジメント講座」

令和4年度文部科学省補正予算「成長分野における即 戦力人材輩出に向けたリカレント教育推進事業」に採択さ れたことを受け、従前の「地域産業人材育成講座」を「と くしまリスキリング講座」に名称変更し、現行のものづく り系を主とした講座に加え、経営系の講座として、企業の 経営者層及び中間管理者層・一般社員層を対象とした「エンゲージメントマネジメント講座」を新設しました。同講座は、多くの参加者から高い評価を頂いており、次年度以降も継続拡充していきます。

●日経グローカル「大学の地域貢献度調査」

総合ランキング第3位を獲得

日本経済新聞社が全国 765 国公私立大学を対象(回答 518 大学) に令和 4 年度の調査を行った「大学の地域貢献 度調査」の総合ランキングが令和 5 年 11 月 6 日発行の「日経グローカル No.471」にて発表され、本学は、前々回調査(令和元年度)及び前回調査(令和3 年度)に引き続き、3 回連続で第 3 位となった。

●連携・協力に関する協定

令和5年度には、本学と徳島県中小企業家同友会との間で、「国立大学法人徳島大学と徳島県中小企業家同友会との連携協力に関する協定」を締結し、互いの持つ知的、人的、物的資源を結集して、両者の発展と活力ある地域づくり及び産業振興を進めるとともに、地域経済の発展、学術研究機能の向上と人材の育成を目指しております。

●その他の取組

徳島大学では、一般社団法人大学支援機構が運営するクラウドファンディング「OTSUCLE (おつくる)」を応援しています。

皆さま方が抱える、課題解決やそのための資金集め、アイデア募集にご利用いただければと存じます。是非一度、ホームページをご覧ください。

OTSUCLE https://otsucle.jp/

今後とも本学の社会貢献活動に、多くのご支援・ご鞭撻 をいただければ幸いです。



^{徳島大学長} 河村保彦

※この報告書は、本学ホームページでもご覧いただけます。 (https://www.tokushima-u.ac.jp/exchange/area_cooperation/)

1